



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園

3月園だよ!

平成28年2月29日
園長 山形 美津子

108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato-tky.ed.jp/>

園長 山形美津子



『みんなの池』にカエルがやってきて卵を産んでいきました

<子供たちが作ったおひなさまを紹介しませ>

✿ 3歳児の作品



✿ 4歳児の作品



✿ 5歳児の作品



はるのひかりが
すぐそこに
さがしてみよう
はるのいろ
はるのにおい

すくすく育て 白金台の子

園の門近くにある沈丁花の花が咲き、ビワの新芽も芽吹き、春の訪れを感じる今日この頃です。春の訪れを喜びのまなざしで職員室に知らせに来てくれる子供たちの姿にも成長を感じる日々です。「園長先生、ウメの花が咲いてるよ」「いい匂いのする花が咲いてるよ」(沈丁花)「みんなの池にカエルが来てるよ」等々、子供たちの観察力の鋭さと多面性に驚きます。子供たちは、地面から木の上までちゃんと見ているのだと感心させられます。

一年間の園生活もまもなく終わります。先日は、4・5歳児のお別れ遠足で『浅草花やしき』に行ってきました。4歳児と5歳児の子供たちが10人ほどのグループになって園内を廻り、いろいろな乗り物に乗りました。乗る順番をみんなで相談して意見を調整し合ったり、5歳児が4歳児の手を取りやさしく歩いてくれたり、お化け屋敷を怖がる4歳児を慰めたり・・・微笑ましい光景を至るところで見ることができました。また、公共のマナーもきちんと守ることができていました。このような姿を見ていると、どの子供も立派に成長したことを感じ、心が和む思いがいたします。

園内では、年長組から年中組へ当番活動の引き継ぎや、誕生会の司会の引き継ぎなども進めています。白金台幼稚園が培ってきた伝統を次の世代に引き継ぐという、幼い子供でありながらも大事なものを守っていくんだという心情を大切にしたいと思います。

3歳児も、自分でできることがとても多くなり、年中組になるという意識も芽生えてきています。また、言葉でのやり取りが活発になり、自己発揮も盛んで頼もしいわかば組です。

保護者の皆様、地域の皆様には、この一年間、本園の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 自分の思いやイメージを表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 友達と関わる中で、「うれしい」「困った」などの様々な気持ちを味わい、自分の思いを伝えようとしたり相手の気持ちに気付いたりする。
- 園生活をする中で必要なことに自分から取り組み、出来るようになった喜びを感じたり進級を楽しみにしたりする。

4歳児

- 進んで戸外に出て春の訪れを感じたり、友達と一緒に体を動かしたりして遊ぶ楽しさを味わう。
- 友達と一緒に生活に必要なことに取り組み、自分たちの力でする喜びや充実感を味わう。
- 誕生会の司会やお別れ会の準備、当番の引き継ぎなど、自分たちで進める気持ちを持ち、進級への期待感を高めていく。

5歳児

- 友達と互いに認め合い、心のつながりを感じながら、残り少ない園生活を十分に楽しむ。
- 幼稚園の思い出を振り返ったり、3・4歳児と触れ合ったりする中で自分の成長を感じ、喜びや就学への期待をもつ。
- 修了式の意味を知り、修了までの見通しをもちながら一人一人が自覚と自信をもって、自分たちで生活を進めていく。